

ガ・ハギユットタイムズ 「地域とこどもの未来をつなぐ」をテーマにした地域新聞です。

**1** バグるん、**フードドライブ**って知ってるぎゅ?

バババ??? よく知らないバグ。

**2** 「**フードドライブ**」とは…

家庭で余っている未利用食品を持ち寄り、「フードバンク」へ提供する活動のことぎゅ。

集まった食品は「フードバンク」を通じて、福祉団体や施設、食料支援を必要としている人々に提供されるんぎゅ。

バ…??? ちょっと難しいぎゅね。

**3** ~回収イメージ~

家庭 → えどがわエコセンター → フードバンク\* → 福祉施設

※「フードバンク」とは…企業・団体・個人などから、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品の提供を受け、食料支援が必要な人のもとへ届ける団体

バババ… 難しいバグけど… いろんなことをすればいいバグか?

あ、そ~だぎゅ。この食品を持っていってみようぎゅ!

**6** お持ちいただきたい食品の条件

①未開封で包装や外装が破損していないもの  
 ②賞味期限まで1か月以上あるもの  
 ③びん詰ではないもの

こういった食品が家にあったら、是非、持って行ってほしいぎゅ!

**5** えどがわエコセンターから**フードバンク**へ。

困っている人 そして、困っている人へ渡っています。

**4** ありがとうございます。お渡ししますね

すみませ〜んバグ。これ、**フードバンク**さんへ渡して下さいバ!!

**7** **フードドライブ** 常設回収

えどがわエコセンターでは、SDGs17の目標のうち8つを重点的目標に定めているんぎゅって! 「フードドライブ常設回収」もその一環だぎゅ!

**8** なるほどバグ〜 おいら達も【**エコ**】という事で意識していくことが大事バグね!

うん、ほく達でも出来ることをやろうぎゅ!

**9** みじか こと 身近な事からと取り組んでほしいぎゅ

みんなで江戸川区の街を、そして世界を良くしていくバ!

\*詳しくは2面をご覧ください。

**スマホで動く魔法新聞**

STEP1 「COCOAR2」アプリのインストール

STEP2 アプリを起動して動画マークのある写真をかざす

**生きる権利**

すべての子どもの命が守られること

**育つ権利**

教育を受け、休んだり遊んだりできること

**守られる権利**

いじめや暴力で、心も体も傷つけないように守られること

**参加する権利**

自由に意見を言ったり、聞いてもらえること

参考資料: 日本ユニセフ協会ホームページ

## 子どもの権利って知ってる?

権利とは、難しいことではありません。あなたとみんなの幸せが守られるように、誰もが「できること」や「してもよいこと」です。

子どもも、大人と同じく、ひとりの人間として幸せに育っていく権利を生まれながらにもっています。

「子どもの権利条約」に定められている権利は、大まかに4つに分けられます。

いやだな、こまったなと思うことがあったら、身近な大人にお話してみてください。身近な大人に話にくいなと思ったら、江戸川区児童相談所はあとポートにお話してくださいね。

江戸川区児童相談所はあとポート: 03-5678-1810  
 児童相談所虐待対応ダイヤル: 189 (24時間対応)

## HUGYUTTO NEWS

### おうちで余った食品、捨ててしまうのはもったいない! できることから始めよう、資源循環型社会づくり

みなさんは、「フードドライブ」をご存知ですか? 家庭で余っている未利用食品を持ち寄り、「フードバンク」へ提供する活動です。集まった食品は「フードバンク」を通じて、福祉団体や施設、食料支援を必要としている人々に提供されます。

江戸川区では年間約1・4万トンの食品ロスが発生しています。これは一人当たり年間約20キログラムの食品ロスとなり、お茶碗約130杯分に相当します。(環境省資料参考)

認定NPO法人えどがわエコセンターでは、「食品ロス」を削減することで、資源循環型社会づくりの取り組みを強化しています。江戸川区のことも達や大人が食品ロスに気づき、家庭など身近なところから無駄をなくすとともに、ハギユット協会としても現状を理解し、自分達の住む町を知り、それぞれが出来ることを考えていくことで地域の環境を良くして欲しいと思います。

■回収場所  
 えどがわエコセンター事務局  
 (江戸川区船堀4-1-11 タワーホール船堀3E)  
 \*月・土(祝・休館日除く) 10時~17時受け付け引き渡し先

■フードドライブ常設回収実施中!!

【受け入れ対象食品】  
 ●缶詰(肉・魚・野菜・果物など)  
 ●インスタント・レトルト食品(冷凍・冷蔵品は除く)  
 ●乾物(パスタなど)  
 ●嗜好品(お茶・インスタントコーヒーなど)  
 ●調味料(砂糖など)  
 ●飲料(アルコール類は除く)

【注意事項】  
 ※賞味期限が1ヶ月以上あるもの  
 ※破損のものや包装に破損があるものは回収できません

【回収について】  
 ・日 時 月曜日~土曜日(日曜・祝休日・年末年始・休館日を除く)  
 午前10時~午後5時  
 ・回収場所 えどがわエコセンター事務局までお持ちください

・NPO法人らいおんはーと (江戸川区鹿骨2-8-19)  
 ・NPO法人らいおんはーと (江戸川区鹿骨2-33-11)



### 卒業アルバム



### HUGYUTTO (ハギユット)とは?

ハギユットは「HUG(抱きしめる)」と「GYUTTO(ギユット)」を組み合わせた造語です。「地域とこどもの未来をつなぐ」を活動方針とし、こどもたちの成長および教育支援・地域産業の伝承・子育て中の新しい働き方の提案などを行っています。主な事業として、子育て情報ポータル・子育て地域新聞・子育て交流イベントを行っています。

※ハギユット協会の収益の一部は地域の慈善活動団体に寄付しています。

### アレンジ無限大のおかずサンド

(エネルギー 511kcal / 人 塩分量 2.2g / 人)

レシピ: 愛国学園短期大学 1年 / 植野 萌絵・高谷 里奈



材料 (4人分)	
食パン(8枚切り)	1袋
バター	大さじ2
●冷凍エビチリ	ミニカップ2個
●卵	2個
●マヨネーズ	小さじ2
●レタス	適量
■鶏むね肉	1/2枚
■酒/水	各大さじ2
■粒マスタード	大さじ1
■はちみつ/マヨネーズ	各小さじ1
■しょうゆ	小さじ1/2
■チーズ、好みの野菜	適量

### アスリートフード

作り方 (調理時間: 20分)

【準備】パンの片面に柔らかくしたバターを塗っておく。

#### ●エビチリ卵のサンド

- 1 冷凍エビチリをレンジで温める。
- 2 スクラブルエッグを作る。熱したフライパンにマヨネーズを入れ、溶いた卵を流し入れて大きくかき混ぜ、火が通ったら器に取り出す。
- 3 パン4枚のうち、2枚にレタス、エビチリ、スクラブルエッグを半量ずつのせ、残りのパンで挟む。

#### ■ハニーマスタードチキンのサンド

- 1 鶏肉を耐熱皿に入れ、酒と水を加えてふんわりとラップをかぶせる。600Wのレンジで5分間加熱した後、そのまま5分間置いて余熱で火を通す。冷めたらほぐし、Aを加えて混ぜ合わせる。
- 2 パン4枚のうち、2枚に①の鶏肉を半量ずつのせ、チーズ、好みの野菜を重ね、残りのパンで挟む。

【仕上げ】手でパンを軽く押さえてから半分に切る。

手軽に糖質とたんぱく質を摂取できます。バゲットやペーグル等、色々なパンでアレンジ可能!ぜひ親子で楽しみながら作って下さい。



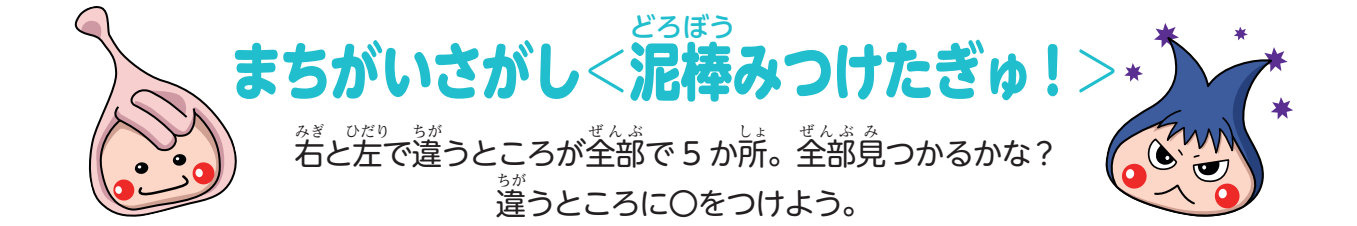
### ぼく・わたし達の取り組み

南小岩第二小学校六年生  
今できること  
全力挑戦

★今年から地域の留学生との交流をしています。始めに「どんなことができるかな」などと話し合い、自己紹介カードを作った。次に、「二小の学校給食を紹介しよう」となりました。「私たちの学校の給食はとておいしいです。創立記念日には記念のおまんじゅう、特産品の小松菜料理、季節のメニューなどがあります」と、学習した言葉や表現を使って練習しました。はじめは挨拶で終わっていたたalkも二分以上続けられるようになりました。今は日本のおすめの地域を紹介するガイドパンフレットを作成しています。地域の留学生には、コロナが落ち着いたら、そのパンフレットを見てほしいという所へ遊びに行つてほしいです。

★私たちは今、「食品ロス」について知り、工夫して、学校の食品ロスを減らしていこうとしていきます。まずは、自分たちの残菜を減らすことから始めました。私たちの学級は残菜が多く、最初はどうしたら減らせるのかと悩みました。そして、今はみんなで協力することで、残菜が減りました。

その後、全校アンケートや残菜量の分析をした上で、みんなに伝える方法を考え、今は番組作りをしています。私たちは、学校のみんなに楽しく食品ロスについて学べるような番組を作っています。これまでの活動とこの番組で、みんなの意識が高まってほしいとおもっています。



### ザ・ハギユットタイムズ 記事募集!!

～ぼく・わたし達の取り組みを載せよう～

【募集要項】  
趣旨: (1)学校で勉強し、まとめたことを地域や身の回りの人達に発信する。  
(2)ほかの学校のお友達がどうのことを学び、どのようにまとめているのかを知る。

応募方法: 学校で作った発表作品(新聞/ポスター/資料など)の写真をメールまたは郵送にて応募する。  
※先生に相談して、ハギユット協会宛てにお送りください。取材に伺う場合があります。

締め切り: 毎月10日必着です。※作品の写真データは返却されません。

お問い合わせ先  
一般社団法人ハギユット協会「ぼく・わたし達の取り組み掲載」編集部  
〒132-0015 江戸川区西瑞江3-14-81